

KYOTO FDC NEWSLETTER



第2回京都FDer塾を開催しました

10月3日(土)、佛教大学を会場に第2回京都FDer塾を開催しました。

京都FDer塾は、連携18大学のFD担当者が、FD活動について基本的なことから勉強できる場を設けること、連携18大学のFD担当者が相互に情報交換のできるネットワークをすること、の2点を狙いとして、開催しています。

今回は32名の教職員が参加し、全体勉強会では、原清治先生(佛教大学)、大塚雄作先生(京都大学)、圓月勝博先生(同志社大学)による講演と、河原地英武先生・森洋課長(京都産業大学)からは京都産業大学での実践報告をいただきました。その後、小グループに別れ、講演・報告の内容をテーマに意見交換、情報交換を行いました。



大塚雄作氏(京都大学)



圓月勝博氏(同志社大学)



河原地英武氏(京都産業大学)



森洋氏(京都産業大学)



グループディスカッションの様子

第1回京都FDer塾を開催しました

第1回京都FDer塾は、7月6日(月)に連携18大学の教職員50名を集めて開催しました。

全体勉強会では、原清治先生(佛教大学)、大塚雄作先生(京都大学)、圓月勝博先生(同志社大学)に、それぞれ「FDとは何か」「連携FDの可能性」について語っていただき、その後、小グループに分かれ、自由に意見や情報を交換しました。

参加者アンケート

- FDの専門家はいないということ。各役割で違い、その特徴が妙に理解できた。FDerの「7つの心得」もよかった。
- 「学内に散らばっている情報を一元化し、共通意識を持つこと。またその情報の利用について」と先生が話されたのは、IR的なことではないかと思いました。
- 他大学が直面しておられる困難について知ることができ、本学での難しさについて絶望感が少し緩和された。
- FD活動を円滑におこなうためには、ネットワーク作りが必要不可欠であるといったこと。学内におけるFDにおいても、ネットワークを確立しコミュニティを形成すること自体が最大のFDであるように感じました。

第1回FDセミナーを開催しました

7月18日(土)、第1回FDセミナー「FD?からFD!への実践～連携校の取り組みから学ぶ～」を開催しました。

森迫清貴先生(京都工芸繊維大学)と林久夫先生(龍谷大学理工学部)より教育改善のための組織的な取り組み事例が報告され、その後、池田勝彦先生(関西大学教育開発支援センター長)よりコメントをいただきました。

試験問題の相互点検、採点済み答案の相互点検、教育方法・内容/レベルの調整を実施しているほか、学生による授業評価結果の相互点検、ベストティーチャーの選出、卒業生アンケートなどの経験が報告され、活発なディスカッションが行われました。



森迫清貴氏



林久夫氏



池田勝彦氏(左側)

京都FD開発推進センター
KYOTO FDC
FDセミナーのご案内

7/18(土) 参加無料

FD?からFD!への実践 ～連携校の取り組みから学ぶ～

2009年7月18日(土) 15時～

キャンパスプラザ京都 4階第2講義室

報告者: 森迫清貴先生(京都工芸繊維大学)と林久夫先生(龍谷大学理工学部)より教育改善のための組織的な取り組み事例が報告され、その後、池田勝彦先生(関西大学教育開発支援センター長)よりコメントをいただきました。

講師の紹介

森迫清貴先生
京都工芸繊維大学
工学部工学教育研究センター長
工学博士
専門分野: 工学教育、工学教育工学

林久夫先生
龍谷大学理工学部
工学部理工学教育研究センター長
工学博士
専門分野: 工学教育、工学教育工学

池田勝彦先生
関西大学教育開発支援センター長
工学博士
専門分野: 工学教育、工学教育工学

プログラム

15:00 開会式(15分)
15:10 森迫清貴先生
15:45 林久夫先生
16:15 池田勝彦先生
16:25 休憩(15分)
16:40 質疑応答(15分) 池田勝彦先生
17:00 パネルディスカッション
17:30 閉会

参加申し込み

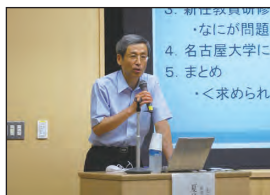
定員: 50名(先着順) 申し込みは、本センターのホームページから申し込みをお願いします。
申込: (1) 申込書 (2) 申込料 (3) 申込書 (4) 申込書 (5) 申込書 (6) 申込書 (7) 申込書 (8) 申込書 (9) 申込書 (10) 申込書
申込書: <http://www.kyotofdc.jp>
申込料: 500円(税込)
申込期限: 7月13日(月)

主催: 京都FD開発推進センター
〒600-8501 京都府下京区西門外2-1-1
キャンパスプラザ京都 4階
TEL: 075-754-1111 FAX: 075-754-1111
<http://www.kyotofdc.jp>

講演会・学習会報告

1. 講演会

『いまなぜ新任教員研修プログラムが必要なのか』



7月24日(金)、ティップス先生シリーズなど、教員の教育力向上を目指した取り組みを行っている夏目達也先生(名古屋大学)をお招きして、新任教員研修プログラムに関するレクチャーをしていただきました。当FD連携プロジェクトでも新任教員ハンドブックの作成とプログラムの検討を進めており、豊富な経験を交えたお話は、非常に有意義な内容でした。

2. 学習会

『ヨーロッパの高等教育改革 ポローニア・プロセスとEUA』



8月4日(火)、中島英博先生(名城大学大学院大学・学校づくり研究科)を講師に当FD連携プロジェクトによる夏季海外視察のための事前学習を兼ねた学習会を行いました。学習会では、今年2月に現地調査をされた際の写真等もを見せていただきながら、ポローニア・プロセスやEUAに関する基本的な情報をお話いただきました。

3. 講演会

『オーストラリアの高等教育改革～メルボルン大学におけるFD取組について～』



8月7日(金)、オーストラリア大使館ミッシェル・アラン氏からオーストラリアの高等教育政策について概要をご説明いただいた後、オーストラリアにおける高等教育研究の第一人者であるサイモン・マージンソン先生(メルボルン大学高等教育センター教授、広島大学外国人研究員)にオーストラリアの高等教育改革についてレクチャーしていただきました。会場からのオーストラリアの教育全般および国と州の政策動向に関する質問にも、大変丁寧に回答いただきました。

4. FDネットワーク代表者会議

9月9日(水)～10日(木)に京都大学で開催されたFDネットワーク代表者会議第2回会合(参加者数40名)で、本センターの活動について報告しました。

佛教大学の原清治先生より、FD連携プロジェクト発足の経緯、連携活動の目的と現在までの活動概要の説明があった後、今後の連携活動の進め方について情報交換を行いました。

今回の会合には、全国から13のFDネットワークが参加して、それぞれの活動紹介を行なった後、文部科学省大学改革推進室の今泉柔剛室長より、FDに関する政策動向と連携活動に期待するコメントをいただきました。

5. 全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム



9月12日(土)～13日(日)に北海道教育大学函館校で開催された全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム(参加総数327名)で、本センターの活動について報告しました。

佛教大学から八木透先生(本センター長)、原清治先生、松本真治先生が、それぞれ本センターの活動について報告した後、同志社大学の圓月勝博先生に連携活動への期待を語っていただきました。会場からの質疑では、コーディネータとして深野専門研究員も加わり、FDER牽引型の連携FDスタイル等について情報交換を行いました。

1. FDer 養成WG

〈実施状況〉

- 第1回京都FDer塾 7月6日(月)
- FDer塾特別企画 8月7日(金)
「オーストラリアの高等教育改革：メルボルン大学におけるFD取組について」
講師：サイモン・マージンソン氏（メルボルン大学高等教育研究センター教授・広島大学高等教育研究開発センター外国人研究員）
「オーストラリアの高等教育政策」
講師：ミッシェル・アラン氏（オーストラリア政府国際教育機構参事官）
- 第2回京都FDer塾 10月3日(土)

〈今後の予定〉

- 第3回FDer塾 2010年2月20日(土) キャンパスプラザ京都

2. FDシステム検討WG

〈実施状況〉

- 京えふでSNSの稼働
- TrueTeller第2回デモンストレーション 6月25日(木)
- クリッカー(PF_Note)の授業実践
(京都光華女子大学、佛教大学)
- クリッカー(PF_Note)の授業実践報告会 9月17日(木)
報告者：酒井浩二氏（京都光華女子大学准教授）

〈今後の予定〉

- クリッカーの授業実践（大谷大学、京都橘大学）
- アンケートシステムの運用
- SNSの連携大学教職員への対象拡大

3. FD研修プログラム検討WG

〈実施状況〉

- 新任教員研修学習会 7月24日(金)
「いまなぜ新任教員研修プログラムが必要なのか」
講師：夏目達也氏（名古屋大学高等教育研究センター教授）
- 新任教員ハンドブックの作成（2009年度中に出版）

〈今後の予定〉

- 第1回新任教員合同研修の開催
2010年3月13日(土)・14日(日) キャンパスプラザ京都
- 2010年度新任教員研修プログラム（修了証発行）の策定

海外FD視察研修に行ってきました

2009年8月23日(日)～30日(日)にヨーロッパ（ベルギー・スウェーデン）へ10名の教職員を、8月23日(日)～29日(土)にオーストラリアへ7名の教職員を派遣し、それぞれの国、地域におけるFD先進事例の視察・調査と研修が行われました。今年中に視察報告書を作成する予定です。

〔視察・調査先〕

●ベルギー・スウェーデン

- ・ヨーロッパ大学協会（EUA）
- ・VINNOVA（スウェーデン・イノベーションシステム庁）
- ・ストックホルム大学
- ・KTH（スウェーデン王立工科大学）
- ・KONSTFACK（国立芸術工芸デザイン大学）

●オーストラリア

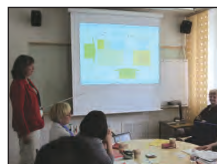
- ・ウェスタン・シドニー大学
- ・シドニー大学
- ・メルボルン大学高等教育研究センター



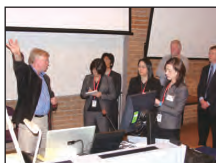
ベルギー



スウェーデン



オーストラリア



第2回FDセミナー

大学間連携を活かしたFD・SD

～より実質的な改善・開発を目指して～

日 時：2009年12月13日（日）14時～17時
 場 所：大谷大学 メディアホール（響流館3階）
 京都市営地下鉄烏丸線北大路駅下車すぐ
 講 師：杉原 真晃氏（山形大学高等教育研究企画センター・准教授）
 川田 正之氏（山形大学高等教育研究企画センター
 ・エリアキャンパスもがみ事務局）
 コーディネーター：深野 政之（京都FD開発推進センター 専門研究員）
 ビデオ上映：「あっとおどろく大学授業 NG 集」
 「あっとおどろく大学事務 NG 集」



あっとおどろく大学授業 NG 集



あっとおどろく大学事務 NG 集

参加申込：事前申し込みを先着順で受付します。E-mail で、タイトルに「FDセミナー申し込み」、本文に申込者の **(1) お名前** **(2) 所属大学** **(3) 教員・職員の別** **(4) E-mail アドレス** の4つの情報を記載の上、center@kyoto-fd.jp へ送信して下さい。
 申し込み締め切り：12月9日（水）

第3回京都FDer塾

テーマ：FDer 養成・授業コンサルティング

日 時：2010年2月20日（土）午後（その後情報交換会を予定）
 場 所：キャンパスプラザ京都
 講 師：曾田 紘二氏（徳島大学・大学開放実践センター長）
 香川 順子氏（徳島大学・准教授）
 主 催：FDer 養成WG
 参加費：無料（情報交換会参加費は別途徴収します）

※詳細が決定次第、本センター HP にてお知らせ致します。

新任教員合同研修

日 時：2010年3月13日（土）、14日（日）
 場 所：キャンパスプラザ京都
 対 象：連携校・機関の新任教員（原則として着任後5年まで）
 参加費：無料
 主催：FD研修プログラム検討WG

※詳細が決定次第、本センター HP にてお知らせ致します。

FDに関するご質問にお答えします

FD に関する基本的なご質問に回答するとともに、各大学等が抱える個別のご質問等を把握し、可能な限りその質問等にお答えできるようFDQAを開設することにしました。

このFDQAは、2007年度から「大学コンソーシアム京都」京都高等教育研究センターがweb 掲示板を開設し、試行的にご質問等を受け付けてきたものを、2009年度より本センターが受け継いで運営しています。

講演会等の講師紹介、ワークショップ等のプログラムに関するご相談

連携大学・短期大学のFD活動を支援するため、FDに関するご相談を受け付けています。講演会、研修会、シンポジウムやワークショップを企画する際に、そのテーマに詳しい講師の紹介、プログラムの相談等に応じます。

授業コンサルティング

連携大学・短期大学の授業に関わる個別相談に対応しています。先生方の授業の組み立てや授業運営上の悩み等に応じるとともに、先生方の要望により教室の中に入ってカウンセリングをしたり、授業ビデオの収録や受講学生への聞き取り、授業検討会等を行ったりすることによって、経験豊かな教員、専門家からアドバイスを受けることができます。

いずれも下記連絡先からお問い合わせください。



発行・連絡先

京都FD開発推進センター

〒600-8216

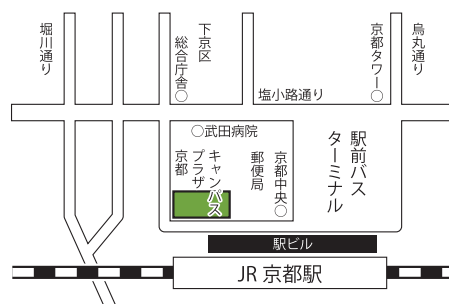
京都市下京区西洞院通塩小路下ル

キャンパスプラザ京都5階

TEL：075-353-9122 FAX：075-353-9101

E-Mail：center@kyoto-fd.jp

<http://www.kyoto-fd.jp/>



※本センターが収集した個人情報は、本センターの行事運営と情報提供に目的を限定し、適切に管理します。